

東京薬科大学新聞

発行所 東京薬科大学新聞会
責任者 肥沼龍太郎

新歓特別号

新聞会

読むだけでわかる

新入生の皆さん、入学おめでとう。おそろく、東薬の新聞を初めて手にする人がほとんどだろう。そこで、今回は新歓号にちなんで、新聞会の活動を一挙に紹介してみたいと思う。

新聞会という同好会のようにも聞こえるが、東京薬科大学自治会が設置する機関の一つとして存在している。ただ、新聞会は、他の機関から活動を干渉されないように自治会の中では独立した位置に置かれている。そして、その活動内容は誰もが想像するよう、校内の行事や情報を記事にして、新聞を発行することである。

では、次に、どのような段階を経て新聞は発行されているのか具体的に説明することにしてしよう。

1、編集会議
毎週水曜日の午後二時に、部室棟一階にある新聞会室で開かれる。そこで、次号の新聞にどのような記事を書けるかを決定し、誰がどの記事をやるとかを割り当てていく。記事にも、量の多さや内容によって大変なものもあるし、比較的楽なものもある。よって、自分などの記事を担当するのはほとんど重要なこととってくる。出席しないと、大変な記事にまわされることもあるので要注意である。

2、割付作業
編集長がおもに担当する作業である。どこにどのような記事を配置するか、どれくらい記事を書くか、全体のバランスはとれているかな等を決める。編集長との交渉次第では、記事の長さを増減させることができる。

3、記事の取材
薬味や論説以外は、たいてい取材が必要になってくる。学校内外での句の話題は何かを考えて、担当ごとに取材に行く。記事によっては教授に話を伺う場合もあり、授業以外で話ができるよい機会である。ただ、教授相手の取材の場合、学生課を通して約束を取り付けなければならない。先方の都合によって取材日が延びて、切日に間に合わないこともしばしばあるので、早めに申し込むのが良い。

4、執筆
新聞会にあるコンピュータとワープロを使って原稿を書いていく。一通り書いた後5の校正へとたされる。原稿は、執筆と校正の間を何回か往復することになる。だから、切直前になって書き始めると時間的に余裕がなくなり、せっぱ詰まってしまうので大変である。この作業が新聞作成の中で一番苦労することである。

5、校正
打ち上がった原稿を、他の新聞会員に見せて、禁則、誤字脱字、怪しい日本語、意味の食い違う接続詞などを指摘してもらう。そして、十分に検討した上で、打ち直しを行う。自分では完璧だと思っても、意外に間違っていることが多いので、この作業をかかすことはできない。

6、印刷
印刷は部室棟一階にある印刷機で行われる。基本的に二人いれば十分である。前もって、執行委員会に印刷機を使用する許可を取らなければならない。

7、製版
校正し終わった原稿をマスター用紙に切り張りし、新聞として製版を作る。この時点で行数の過不足が発覚したり、校正が済んだ記事を紛失してしまうと大パニックになる。一人一人が苦心思って書き上げた原稿を、一つの新聞としてまとめる必要がある。また、最後の気配が抜けない作業である。しかしこれを超えるといよいよ最終段階に突入する。

8、印刷
印刷は部室棟一階にある印刷機で行われる。基本的に二人いれば十分である。前もって、執行委員会に印刷機を使用する許可を取らなければならない。

新入生の皆さん、入学おめでとう。今、この新歓号を生きながら、これからの大学生活を想像して、心ウキウキさせている人、いろいろな心配してドキドキしている人もいます。また、昨日の入学式後にあった学生証交付時に証明書を忘れてしまった人もいます。まあ入学早々ハラハラした人もいます。私も昨年やってしまいました。あの時は心臓がバクバクしてどうしたらいいんだ、もう隣の学生生活は終わってしまったのかと慌てたものさ。

会長挨拶

初めはいろいろな苦労し、講義が始まれば勉強について行けるかどうか心配になる人もいます。こういう時にはやはり先輩が頼りになります。あの教授の講義はどうでしたか? など

初めは前もって知らされていたので、原稿は校正まで終わっていた方がよい。しかしそこまで終わらな、まだ執筆の段階だったり、校正で引っかかっている人は多い。のんびりしていると、あつという間にこの日はやってくるのである。

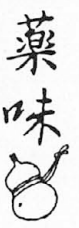
各新聞会員が自分のクラスに配る。たいてい朝、授業が始まる前に配ることが多い。苦労して完成させた新聞を読んでもらうので、恥ずかしいやら嬉しいやら複雑な心境である。あまった新聞は回収されて、新聞会室のロッカーに末永く保存される。

お手元のサルバルサンの新聞会紹介ページにおいて「新聞会会長 肥沼龍太郎」とありましたが「肥沼龍太郎」の間違いでした。すみませんのですね。(あんこう編)

9、発行
各新聞会員が自分のクラスに配る。たいてい朝、授業が始まる前に配ることが多い。苦労して完成させた新聞を読んでもらうので、恥ずかしいやら嬉しいやら複雑な心境である。あまった新聞は回収されて、新聞会室のロッカーに末永く保存される。

お手元のサルバルサンの新聞会紹介ページにおいて「新聞会会長 肥沼龍太郎」とありましたが「肥沼龍太郎」の間違いでした。すみませんのですね。(あんこう編)

お手元のサルバルサンの新聞会紹介ページにおいて「新聞会会長 肥沼龍太郎」とありましたが「肥沼龍太郎」の間違いでした。すみませんのですね。(あんこう編)



今、部室棟に熱い疾風が吹く!

新聞会スエニシャル

肥沼龍太郎

こんにちは、私がタップ君です。いや、昨日かっばえびせんが食べたくなってインドまで行ってきたんだ。そうしたら夕のシム先生に遣いませした。いきなり御手を伸ばさ

宮嶋良治

「文字おめでどういざいませす。早いものでもう一年、あっといふ間に過ぎてしましました(こ)いうより忘れた。記憶回路が切れてしまっ

森真吾

「こは自己紹介をするスペースみたいなので、次の質問に答えてみて下さい。『文章を書くのは好きですか

吉川武寿

こんにちは、私があっボンです、終わり。天の声「ばっきやう〜えっ、だめ?」

小森真子

本日は、今日もバイトに行くはずだったのに、確かに私は短期バイト女だったわよ。電卓片手に予定バイト料を計算してほくそ笑んでいたま

島崎玉枝

新入生の皆さん御入学おめでどういざいませす。新聞会の幽霊こと、鳥獣です。

田辺亮子

新入生の皆様初めまして。そして、ご入学おめでどういざいませす。今、自分の一年前を振り返ると、初めの一人暮らしへの期待と不安

細川嘉代

新入生の皆さん、御入学おめでどういざいませす。春です

大槻広明

新入生の皆さん、これから新しいスタートを切ろうとしている君たちに耳よりな情報を提供しましょう。『新聞会に入るというらしい』これはある男の証言だが、私がなぜだと思いたすと、ニヤリと微笑み男は立ち去った。これは真相を突き止めることは出来ない。そう思った君はもう立派な新聞記者である。僕はそう信じています。君と新聞会室で会えることを。

品田光行

私は真面目な人間です。それは私が即年生まれだからです。

阿部由紀枝

新入生の皆様、御入学おめでどういざいませす。クラオリの暇潰しにでもこの文章を読んでいることでしょうか。

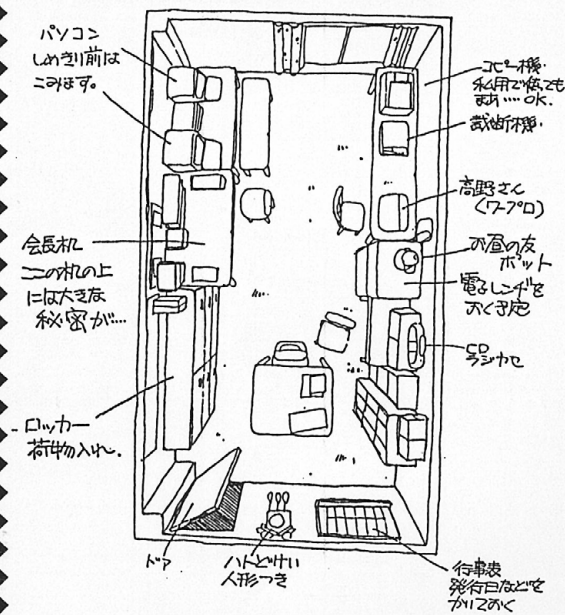
土本順子

新入生のみなさん、この大自然に囲まれた東薬へようこそ。これからうまくいけば四年間こへ通うわけですが、まずは快適な学生生活を送るために優しく賢い友達と探しましょう。そんな都合のよい人がいるかは分かりませんが、よければ新聞会へも足を運んで下さいね。最後になりましたが、私が自称元新聞会マスケットの土本でした。

永沢明子

はいどうも。いやーそろそろ春らしくなってきましたねえ。そういえば今年首脳陣が入ってきたのもこんな麗らかな春のある日だったっけ。

新聞会室 解剖



行事予定

- 四月
- 五日(金) 入学式
- 六日(土) クラスオリエ
- 八日(月) 健康診断
- 九日(火) ガイダンス
- 十日(水) 健康診断
- 十一日(木) 授業開始

編集後記

「自分は忙しい」と思うより「自分を忙しくさせている」と思うようにしている。気分的な問題なんだけど。(海月)